報道資料

実はここにも 総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

安心・安全な社会の実現に向けた情報通信技術のあり方に関する調査研究会」最終報告書の公表及び意見募集の結果

総務省では、平成１８年２月から「安心・安全な社会の実現に向けた情報通信技術のあり方に関する調査研究会」（座長：齊藤忠夫　東京大学名誉教授）を開催し、「災害対策・危機管理」、「食」、「児童・高齢者などの市民生活支援」の各分野において、安心・安全なユビキタスネット社会の実現に必要な技術要件、研究開発課題、実現方策等について検討してきました。

今般、「安心・安全な社会の実現に向けた情報通信技術のあり方に関する調査研究会」最終報告書がとりまとめられましたので、報告書（案）に対する意見募集の結果及びそれに対する研究会の考え方を併せて公表します。

１　経緯

総務省では、平成１８年２月から「安心・安全な社会の実現に向けた情報通信技術のあり方に関する調査研究会」（座長：齊藤忠夫　東京大学名誉教授）を開催し、「災害対策・危機管理」、「食」、「児童・高齢者などの市民生活支援」の各分野において、安心・安全なユビキタスネット社会の実現に必要な技術要件、研究開発課題、実現方策等について検討してきました。

本研究会で取りまとめられた報告書（案）について、昨年１２月２６日（火）から１月２６日（金）までの間意見募集を行ったところ、７件のご意見が寄せられました。

今般、寄せられたご意見を踏まえ、「安心・安全な社会の実現に向けた情報通信技術のあり方に関する調査研究会」最終報告書がとりまとめられましたので、公表します。

２　概要等

最終報告書の概要は別紙１、最終報告書本文は別紙２のとおりです。また、報告書（案）に寄せられたご意見とそれに対する研究会の考え方は別紙３のとおりです。なお、これらの資料については、末尾の連絡先窓口において閲覧に供するとともに、準備が整い次第、総務省ホームページ（http://www.soumu.go.jp）「報道資料」欄及び電子政府の総合窓口[e-Gov]（http://www.e-gov.go.jp）の「パブリックコメント」欄に掲載することとします。

関係報道資料
【安心・安全な社会の実現に向けた通信技術のあり方に関する調査研究会】
http://www.soumu.go.jp/s-news/2006/060201_1.html
【「安心・安全な社会の実現に向けた情報通信技術のあり方に関する調査研究会」報告書（案）に対する意見募集】
http://www.soumu.go.jp/s-news/2006/061226_9.html

【連絡先】
「災害対策・危機管理」分野について
情報通信政策局宇宙通信政策課
担当：斉藤課長補佐、守谷衛星開発係長
電話：（代　表）０３－５２５３－５１１１
（内線）５７６９
（直　通）０３－５２５３－５７６９
（ＦＡＸ）０３－５２５３－５７７２
(E-mail) anshin-anzen@ml.soumu.go.jp

「食」及び「児童・高齢者などの市民生活支援」分野について
情報通信政策局研究推進室
担当：中里課長補佐、北崎専門職
電話：（代　表）０３－５２５３－５１１１
（内線）５７３１
（直　通）０３－５２５３－５７３１
（ＦＡＸ）０３－５２５３－５７３２
(E-mail) anshin-anzen@ml.soumu.go.jp